



パートナーシップでまちづくり 知っておきたい行政のしくみ

笑顔と活力にあふれ

みんなで未来を創るまち 茅ヶ崎



市民活動と行政、互いの「違い」を
知って「協働」のまちづくりを
一歩前に進めよう！

～プログラム～

- ・行政のしくみ、市の事業決定のプロセス、
- ・茅ヶ崎市実施計画 2025 の策定状況について
(企画経営課)
- ・協働の手法、進め方について (市民自治推進課)
- ・質疑応答 (進行:サポセン)

Chigasaki
City

2023年

2月18日(土)

14:00~16:00

会場:ちがさき市民活動
サポートセンター

講師

企画経営課職員、市民自治推進課職員

対象

行政との連携・協働に関心がある市民活動団体等

定員

20名

参加費

無料

お申込み
問合せ

QRコードからアクセスしてください。
サポセン HP・メール・電話でも受け付けます。



ちがさき市民活動サポートセンター

Tel&Fax 0467-88-7546 メール s-center@pluto.plala.or.jp

※手話通訳、要約筆記、託児(6ヶ月~3歳)ご希望の方は、2/4(土)までにお申込みください。

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、オンライン開催に変更する場合があります。

主催:認定特定非営利活動法人 NPO サポートちがさき(ちがさき市民活動サポートセンター指定管理者)

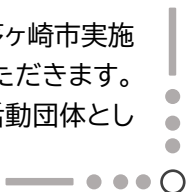


「協働」の始まりは相手を知ることから「違う」を前提に考える

地域や社会的課題の解決、よりよいまちづくりを実現するためには、多様な主体同士が連携・協力して取り組んでいく必要があります。特に、最前線で様々な市民ニーズをとらえ、専門性やネットワーク、独創的なアイデアを持って先駆的に活動する市民活動団体と行政とがパートナーシップを組むことで、大きな相乗効果が期待できます。

「協働」は「共通の目的の実現に向けて、それぞれの果たすべき役割と責任を理解し、お互いの特性を生かして協力し行動すること」。でも、「思いはあっても何から始めたらよいかわからない」「提案してもなかなか具体的な形にならない」「行政の壁は厚いと感じる」など、進め方の難しさにモヤモヤを抱えている団体も多くあります。

この講座では、行政のしくみや協働の手法、進め方のポイントについて、さらに現在策定中の「茅ヶ崎市実施計画2025」をもとに、今後市が特に重点的かつ分野横断的に取り組むテーマについても解説いただきます。「みんなで未来を創る」ためにどうすればよいのか。行政の価値観や物事の進め方を知り、市民活動団体としてできることを考えていきましょう。



茅ヶ崎市 企画経営課

茅ヶ崎市の目指す将来の姿(将来の都市像)を明らかにし、計画的に実現するための基本的な方向性を定める「総合計画」の策定・進行管理に関する業務や、「総合計画」に定めた「将来の都市像」を実現するための具体的な取り組みを定めた「実施計画」の策定・進行管理に関する業務のほか、広域行政に関する業務や企業版ふるさと納税に関する業務等に幅広く取り組み、社会の変化に対応したまちづくりを推進しています。



茅ヶ崎市 市民自治推進課

自治会やNPO、市民活動団体等の活動の推進・支援を主な業務としており、地域集会施設と市民活動サポートセンターの管理や、様々な主体が互いの特性を生かして協力して行動する「協働」の推進に取り組んでいます。

市民活動に関するお困りごとなどありましたらお気軽に御相談ください。



▼▼ お申込みはコチラ 表面 QR コードからも OK ! ▼▼

NPO講座3 「パートナーシップでまちづくり～知っておきたい行政のしくみ」申込書(2/18(土))	
所 属(団体名)	
氏 名	
TEL/FAX	
メールアドレス	
<input type="checkbox"/> 手話通訳 <input type="checkbox"/> 要約筆記 <input type="checkbox"/> 託児(6ヶ月～3歳/先着3名まで) ※ご希望の方は、2月4日(土)までにお申込みください。	
▼▼実施計画や協働について聞いてみたいことがあれば記入ください▼▼	

※いただいた個人情報については、当該事業で必要な範囲でのみ使用いたします。